

和楽荘 ぶより



社会福祉法人 **和楽会**

2022年8月(59号)

発行者

介護老人福祉施設

和楽荘 / 広報委員会

広島市安佐南区伴西5丁目

1432番地1

TEL 082-848-5000

FAX 082-848-4579

URL

<http://www.warakusou.or.jp>

Eメール

info@warakusou.or.jp

恵まれた自然環境の中で生きがいと潤いのある生活を!

施設長に就任して…

初代理事長 伊藤稲造宅の玄関に「和楽堂」と書かれた額があります。

「和楽荘」の名前は、この「和楽堂」に由来しています。

今でこそ、高速4号線を通れば20分ほどで広島市中心部まで行く事ができる便利な地域となりましたが、「古くは遠方からの来客も多く、まさに『皆が和して楽しむ』家風であった。」と初代理事長から聞いており、和楽荘の近隣にある今では主がいなくなった家が、ここ和楽荘に集う人々を見守ってくれているようです。

社会福祉法人の在り方が問われている昨今、入居者の皆様、利用者の皆様の「その人らしい暮らし」を大切に、地域に根差した施設作りを進めていくと同時に、働く職員にとっても良き理解者、応援者として幸せを感じることが出来る施設運営を目指していきたいと思えます。

和楽会が皆様に信頼される法人であり続けるよう、また、少しでもお役にたてますよう精進してまいります。



特別養護老人ホーム和楽荘
施設長 伊藤 理恵子

辞令交付式・永年勤続者表彰式



令和4年4月1日 令和4年度社会福祉法人和楽会辞令交付式を執り行いました。

今年度は7名の新入職員を迎え、伊藤尚志理事長より辞令交付を行いました。緊張した面持ちの新入職員達でしたが、辞令交付式後の写真撮影では、とびきりの笑顔を見せてくれました。

今年度の新入職員は、新規学卒者だけでなく、一度社会人を経験後に福祉の専門学校を卒業した人、定年退職後に福祉の世界を希望した人など様々な職員がいます。

これまで違う道を行っていた7名が、ここ和楽荘に集い同期として共に歩き始めました。これからの7名の成長を見守りながら、私達も共に歩んでいきたいと思っています。

またこの日は、和楽会の永年勤続者表彰式も行いました。

長きにわたり和楽会の運営を支えてくれた職員に、感謝の気持ちを込め、伊藤理事長より表彰状と記念品を贈呈いたしました。

これからも和楽会の理念である『和の三原則』己の和・連帯の和・地域との和を大切に、ひとりひとりが福祉に携わる「プロ」としての誇りを持ちながら、和楽会と共にあって欲しいと願っています。



特 養

撫子 お花見散歩



撫子ユニットでは、ご入居者を誘って、和楽荘の近くにある奥畑集会所まで「お花見散歩」に行きました。コロナ禍で自由に外出ができなかったこともあり、本当に久しぶりのお出かけとなりました。奥畑集会所は、以前学校として使われており、校庭だったところには立派な桜があり、お花見には絶好の場所になっています。桜以外の花も咲いており、心がなごみます。なんと、四つ葉のクローバーを見つけた方もいらっしゃいました。少し肌寒い日でしたが、皆さん満開の桜の下で、穏やかな時間を過ごされていました。



萌黄 108歳のお誕生日会

和楽荘最高齢の山田様が108歳を迎えられ、萌黄ユニットでお祝いをさせていただきました。花束やケーキ、お祝いの言葉に、手を合わせて喜ばれておられました。お祝いのケーキも美味しそうに召し上がられる山田様。これからも元気にお過ごしいただけるよう、スタッフ一同精一杯お手伝いさせていただきます。108歳のお誕生日おめでとうございます！！



東雲 桜の壁画

和楽荘周辺の桜のつぼみがほころびだした頃、東雲ユニットでは満開の桜の壁飾りをご入居者と制作しました。

大きな模造紙にピンク色の手形を押しもらい桜に見立てた作品です。

制作途中は「これが？桜？」と言う声も聞かれましたが、完成した桜の木を見て「まあ～綺麗じゃね～」「家の桜はもっと大きくて綺麗なんよ！今度見においで」「ウチの花見弁当にはこんなおかずを入れていたよ」など、お花見にまつわる色々な話題が飛び出し、とても楽しい時間を過ごす事が出来ました。

和楽荘の周辺に咲く美しい桜にも負けないくらい、綺麗な桜が咲きました。



デイサービス

「和楽(わら)うデイサービス」和む・楽しむ・笑う



内裏雛作り

布の端切れで作った台紙を使い内裏雛を作りました。

小さな人形のため、上手く布が貼れないと皆さん悪戦苦闘しながら作っておられました。

3月3日の桃の節句には、画用紙で作った冠や平額を身につけて、お内裏様に変身して記念撮影をしました。

桜のつるし飾り作り

紙ねんどに色をつけて丸めたり、フェルトで作った桜のモチーフを貼り付けました。

春の訪れを感じる作品となりました。

富士山の壁画

包装紙などを使って、富士山・桜・野の花などを貼り絵にしました。包装紙の中には「某有名デパート」の物もあり、普段ゴミとして処分している物から素敵な作品が出来るねと、皆さんとても感心されていました。

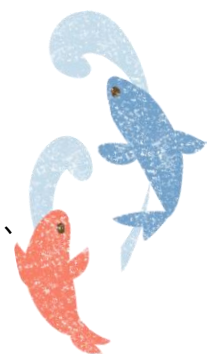


鯉の滝登りの壁画

端午の節句と広島カープの優勝を願い、折り紙やビニールテープ、包装紙などを使って巨大な鯉の壁画を作りました。完成まで約2ヶ月をかけた鯉を見て「すごいね！大きい！」と、皆さんとても感動されていました。

中央に飾った俳句は、ご利用者が詠まれ、ご自身で書いてくださったものです。

完成を記念してみんなで写真を撮りました。次はどんな作品が出来るでしょうか、楽しみです。





パンケーキ作り

職員が試作に試作を重ねて焼き上げたスフレパンケーキです。皆さん思い思いにトッピングをして、召し上がっていただきました。初めて食べるというご利用者も多く「ふわふわしとるね!」「やわらかくて美味しいね!」「また食べたいね~」など、嬉しい声が聞こえました。



職員紹介



和楽荘通所介護事業部
介護職員 谷 重幸

私は、昭和42年3月に福島県相馬市で生まれ、高校卒業(18歳)まで相馬市で過ごし、高校卒業後は海上自衛隊に入隊しました。

海上自衛隊入隊後は、艦艇勤務(船乗り)を約28年間、陸上勤務(教育機関等の教官)を約9年間の計、約37年間の海上自衛隊勤務を送ってきました。海上自衛隊勤務では、他国艦艇等との色々な訓練を行ったり、東日本大震災や平成30年7月豪雨(別称:西日本豪雨)等の災害派遣に参加しました。

約37年勤務した海上自衛隊を、令和4年3月に定年退職し、和楽荘の通所介護事業部に再就職をしました。

私は介護の資格を保有していませんし介護職の経験もありません。

そんな私が、なぜ介護職への再就職を志したかと言えば、海上自衛隊勤務時に災害派遣等で人と関わりながら支援をしたりしているうちに、少しでも人の手助けができる職業に再就職をしたいと思ったからです。

私は介護職員となって4か月で、まだまだ覚えることが多く、出来ることは少なく遅いかもしれませんが、ご利用者に対し笑顔で接し、和楽荘の名のように「和む」「楽しむ」「笑う」且つ安全な憩いの場所を提供できるように日々努力していきます。

未経験でも福祉の仕事をやってみたい! そんな人を和楽荘は全力でサポートしていきます。私たちと一緒に福祉のお仕事やってみませんか?



4月に人事異動があり、デイサービスセンターでも4名の異動(昇格)がありました。

写真左から 田中 香織(主任) 舩岡 智恵(生活相談員)

田坂 尚子(副主任) 岡 敬子(生活相談員) です。

デイサービスをご利用くださる皆さんが、毎日安全に楽しく過ごしていただけるように、少しでも皆さんのお力になれるように、精一杯努めていきますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

広島市戸山・伴・大塚地域包括支援センター

新たな仲間を迎えこの8名でがんばっています。よろしくお願いします！！

今年も一年がんばって
仕事します！
よろしくお願いします！
介護支援専門員 樋野村 恵子



皆さんがいつまでも安心して
暮らせる「福祉のまち」を共に
作りましょう！
社会福祉士 小田 尚



コロナの感染予防対策をとり
ながら、徐々に活動範囲を拡
げていきましょう！！
センター長 正木 元一朗



5月16日から保健師とし
て入職しました。
地域の方々が楽しく安心し
て生活できるためのお手
伝いを皆さんと一緒にさ
せていただきます。どうぞ
よろしくお願いします。



少しでも困ったことが
あれば、いつでもご相
談ください。よろしく
お願いします！

介護支援専門員
田中素子



住み慣れた地域で元気に
生活できるようお手伝い
させていただきます。
よろしくお願いします！

介護支援専門員
西山 百合



初心に帰ってがんばります！
よろしくお願いします！！
主任介護支援専門員
山口 鉄兵



6年目になりました。これからも
色々な人と一緒に地域を支え
ていきたいと思います！
社会福祉士 松本 祐二



漢字の送り仮名クイズ

- | | |
|----------|------|
| 1. あたたかい | 暖() |
| 2. うやまう | 敬() |
| 3. あたる | 当() |
| 4. あやうい | 危() |
| 5. あらわす | 現() |
| 6. かかわる | 関() |
| 7. くらす | 暮() |
| 8. さからう | 逆() |
| 9. たがやす | 耕() |
| 10. せめる | 責() |

漢字の送り仮名を埋めましょう。
答えは↓にあります！
和楽荘だよりをひっくり返して
見てください

10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20.

1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10. 11. 12. 13. 14. 15. 16. 17. 18. 19. 20.

クイズの答え

訪問介護事業部

ヘルパーさんの つれづれ日誌

私たちが伺います！！



ヘルパーはご利用者のお宅に伺って、その方に必要な支援をさせていただきます。仕事の様子など、ヘルパーについてご紹介いたします。



本日伺ったお宅では、毎回ご利用者と一緒に食材を確認して、メニューを決めています。「今日は卵が食べたいね」「じゃあオムレツを作しましょう」と会話をしながらメニューを考える時間を持つことも、大切な支援だと考えています。

現在和楽荘には、常勤2名、パート2名、登録型ヘルパーが6名在籍しています。

ヘルパー業務はご利用者のお宅に一人で伺って行いますが、お互いに情報を共有しながら、相談したりアドバイスし合うことも多く、職員同士の雰囲気の良いも、和楽荘のヘルパーさんの魅力の1つです。

本日のお品書き

オムレツ、野菜炒め
山芋のソテー、サラダ
とろろ



募集中！

登録型ヘルパー募集中です！一緒に働いてみませんか？お問い合わせはTEL848-5000(イトウ)まで

編集後記

令和4年度、伊藤施設長を中心に、新しい年度をスタートいたしました。

新入社員を迎えて数ヶ月が経ち、最初は緊張の毎日だった新入職員たちも、それぞれ自分に任せられた仕事をひとつひとつ覚えながら、ご入居者との関りを深めています。

コロナ禍で以前にやっていた大きな行事は、何年も中止していますが、そんな中で皆様に少しでも楽しく過ごしていただきたいと考え企画していますので、和楽荘だよりでお伝え出来ればと思っています。

居宅介護センター

現在、主任介護支援専門員4人、介護支援専門員2人の6人体制で、和気あいあいとした雰囲気の中で日々の業務にあたっています。

利用者様・ご家族に寄り添いながら在宅生活をサポートさせていただきます。

居宅介護センター和楽荘
TEL(082)848-5221

写真左上から

佐々木愛子(主任介護支援専門員)
上原由香(主任介護支援専門員)
岩田知子(主任介護支援専門員)
後山誠司(介護支援専門員)
山田道枝(管理者・主任介護支援専門員)
門野友美(介護支援専門員)



私たちがお手伝いします。
お気軽にご相談ください！

和楽荘 電話(代)082-848-5000 お気軽にご相談ください
個人情報の取り扱いについて…個人情報保護法に基づき適正な取り扱いをしています